

本委任状には委任年月日・申請者及び代理人の住所・氏名の記入に加え、「署名用電子証明書暗証番号」並びに「住民基本台帳用暗証番号」を記入したあと、他人の目に触れないよう封筒に封入・封緘をした状態で、国外転出届出時に代理人に持参させてください。

同一世帯員以外の方を代理人として指定する場合は、照会回答書（郵送）での手続となります。こちらの委任状を持参しても即日対応はできませんのでご注意ください。

令和 年 月 日

## 委任状

高松市長 殿

私は、下記の同一世帯員を代理人として、国外転出に伴うマイナンバーカードの継続利用手続に係る電子証明書の発行手続等の権限を委任します。

(申請者／利用者の住所) 高松市 \_\_\_\_\_

(申請者／利用者の氏名) \_\_\_\_\_ ㊞ 本人自署の場合、捺印は不要です。

(代理人の住所) 高松市 \_\_\_\_\_

(代理人の氏名) \_\_\_\_\_

(本人との関係) \_\_\_\_\_

### 設定用暗証番号

ご自身で設定されている従来の暗証番号を以下へご記入ください。

数字の「0」と英字の「O」、数字の「1」と英字の「I」などの混同を避けるため、分かりやすくご記入ください（署名用電子証明書の暗証番号にはフリガナで読み方をつけてください）。

フリガナ																				
署名用電子証明書の暗証番号 (英数字6文字以上16文字以下)																				
住民基本台帳用暗証番号 (数字4桁)																				

暗証番号が不明な場合や、記載の暗証番号が誤っている場合、代理人への委任はできません。

※身体的障害等の理由により、本人が記入できない場合、委任状の余白に【代筆 代筆理由、代筆者の氏名、代筆者の住所】を記入ください